

日ごとに暖かさを増し、春を感じる季節となりました。今年度もあとおわずかとなり、子供たちは1年間一緒に過ごした級友や教室との別れを惜しみつつも中学校や新たな学年での生活を楽しみにしています。

今年度もボランティアとして、地域の方が延べ342名、保護者の方が延べ86名という大勢の皆様にご協力をいただきました。授業だけでなく、休み時間や給食、下校時の見守り、支援もしていただき、子供たちは、安心して充実した学校生活を送ることができました。お忙しい中御協力をいただき、本当にありがとうございました。

学校ボランティアの取り組み

< 5、6年生 家庭科 >

10月から11月にかけて、5、6年生が家庭科でミシンを使った製作をしました。針のつけ方、上糸、下糸の掛け方、返し縫の仕方などを丁寧に教えていただいたおかげで、一人でミシン縫いができるようになりました。



< 3年生 国語科 >

3年生の国語科で毛筆での書き初めを行いました。用具の準備や片付けなどの支援を行っていただき、子供たちは、力強く書き上げることができました。



< 2年生 生活科 >

2年生の生活科で、自分たちで育てた大根で「おでんパーティ」を行いました。ボランティアの方に見守っていただきながら、ピーラーで皮を剥き、包丁を使って切り、美味しいおでんを作ることができました。



第5回学校運営協議会が開催されました

2月18日(火)、令和6年度最後となる第5回学校運営協議会を開催し、来年度の学校経営構想が承認されました。今年度、学校運営協議会は、「地域や各組織との連携を深めるためには、学校運営協議会の周知を図る必要がある。そのために、協議会の開催方法や情報発信の仕方を工夫する。」ことを目標に進めてきました。今年度は、教員と委員がともに協議する事もでき、有意義な協議の場となりました。また、学校支援コーディネーターが積極的に地域との連携を図り、多くのボランティアの皆さんの御協力を得ることができました。今後も御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

学校運営協議会委員の感想

学校支援活動を通して子供たちからパワーをもらい、運営協議会を通して学校と地域がタッグを組むことの大切さを学びました。

「コミスクは未来を創る人づくり」

「コミスクは学校・地域の処方箋
伴に歩みて皆を育てる」

学校支援コーディネーターとして参加しました。授業での支援をはじめ、1年生の給食や集団下校などの活動にボランティアとしてたくさんの方に関わっていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。「子供たちから元気をもらったよ。」「何か自分でもできることがあればやりたい。」などの声をいただき、改めて地域の良さを感じました。

地域の支援が広がり、笑顔いっぱいの和田っ子に育ってほしいと思います。

ボランティアの方の感想

〈図書館ボランティア〉 今回初めて参加しました。子供の学校での様子が見られる貴重な機会、と参加を決めましたが、実際にはそれ以上に得られるものが多くありました。先生、子供たち、他の保護者の方との交流のきっかけにもなり、とても楽しみな活動でした。

〈読み聞かせボランティア 他〉 今年も楽しく参加させていただきました。児童とふれあう機会はなかなかないので、ボランティアで小学校に行けるのはありがたいです。地域の方もたくさん参加していて、地域全体での子供の育成を実感しました。

〈外国語ボランティア〉 参観とは違い、素の子供たちを見ることができ、とても貴重な時間が過ごせました。英語に緊張して消極的になってしまう子もいるので、そんな子たちが少しでもポジティブな気持ちで授業に参加できればとお手伝いしました。家庭外での子育てに関わりをもつことが、子供にも親としても何かしら良い影響があると思い、参加しています。

〈下校見守りボランティア 他〉 日常ふれあう機会の少ない小学生と、昔遊び、校外学習、下校の見守り等で関わることができました。下校の見守りで、新1年生（まだ慣れない重たいランドセルを背負い、大きなヘルメット姿）と一緒に親の待つ場所まで歩きました。子供たちに負けないよう、自分の運動不足を実感しながら充実した時間と元気をもらいました。

〈ミシンボランティア 他〉 活動を通じて、地域ボランティアの方や和田小の子供たちとの交流が楽しいばかりです。いろいろなボランティアに参加しましたが、一緒に楽しくやっているうちにいろんな学年の子供たちに声を掛けてもらえるようになりました。これからもできる時にできることを続けていきたいと思っています。

たくさんの方に御協力
いただきました。
お忙しい中
ありがとうございました。



和田小学校 担当:岡本・中西
学校支援コーディネーター 神谷みち子
TEL 421-0134 FAX 421-0180